

各 位

伊豆シャボテンリゾート株式会社 代表取締役社長 北 本 幸 寛 (コード番号 6819 東証スタンダード市場) 問い合わせ先 経営企画室室長 桑 原 亮 介 電話番号 03-5464-2380

当社子会社施設の来場客数 200 万人突破に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社伊豆シャボテン公園並びに株式会社伊豆ドリームビレッジの2024年3月期の来客者数が初めて200万人を突破することとなりましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

1959年の開園以来初 伊豆シャボテン動物公園グループ 年間来園者数 200 万人達成

伊豆シャボテン動物公園グループは、1959 年の開園以来、初の「年間来園者数 200 万人」を達成いたしました。

1959 年に「伊豆シャボテン動物公園」(旧 伊豆シャボテン公園)が開園して以来多くのお客様にご愛顧をいただき、そして 65 年の節目を迎える今年、グループ全体の年間来園者数が過去最大である 200 万人に達することができました。

当グループは、静岡県伊東市の景勝地・伊豆高原に「伊豆シャボテン動物公園」はじめ、「伊豆海洋公園」(1963 年開園、現ニューヨークランプミュージアム&フラワーガーデン、伊豆海洋公園ダイビングセンター)、1965 年に開園したアミューズメントパークの「伊豆ぐらんぱる公園」や、「伊豆高原旅の駅ぐらんぱるぽーと(2007 年オープン)」など多種多様な施設を擁し、長らく伊豆観光の一翼を担ってまいりました。

そして、2014 年 11 月に経営陣の交代を経て以降、動物の飼育展示、アトラクション、レストラン、設備にいたるまで施設のリニューアル及び拡充に注力し、伊豆シャボテン動物公園グループは飛躍的に進化を遂げました。同年7月、「伊豆シャボテン動物公園」にて国内で唯一の動物展示"アニマルボートツアーズ"がスタート、「伊豆ぐらんぱる公園」では"ウォーターランドぷるぷる"も同時期にオープン、また同年 11 月には伊豆ぐらんぱる公園開園 50 周年記念事業として「伊豆高原グランイルミ」がスタートするなど、現在に至るまでに各公園を代表する施設を続々と生み出てまいりました。「伊豆高原グランイルミ」は、のちにイルミネーションアワードのプロフェッショナルパフォーマンス部門で 3 年連続全国第 1 位を獲得するなど好評を博し、未開拓であった伊豆の夜間における観光にも大きく貢献しました。

さらに、2021 年には伊豆からフィールドを広げ、都会でも動物の生態を学びながら、同時にふれあい体験が楽しめる「屋内型ふれあい動物園 アニタッチ」を横浜市みなとみらい(神奈川県)にオープンいたしました。当店舗を先駆けに「アニタッチ」は今年度、土浦市(茨城県)、名古屋市(愛知県)、お台場(東京都)、静岡市(静岡県)の 4 店舗を出店いたしました。「アニタッチ」は次年度となる 2024 年 4 月、これまでの業態にキッズパークの要素を加えた「アニタッチ PARK」として太田市(群馬県)にオープンを予定しております。

また近年では、伊豆シャボテン動物公園グループへの着地観光化を目指し、宿泊の分野にも重点を置いてまいりました。2019 年に、「プチホテル伊豆シャボテンヴィレッジ」を初のオフィシャルホテルとしてリニューアルオープン。その半年後には「グランピング伊豆シャボテンヴィレッジ」が誕生することにより、伊豆高原観光の中心である「伊豆シャボテン動物公園」への利便性、回遊性がさらに向上いたしました。2022 年には「伊豆ぐらんぱる公園・伊豆高原グランイルミ」に至近の「伊豆グランヴィレッジグランピング」も登場、さらに今年度は「伊豆シャボテン動物公園」に隣接し、且つ伊豆高原の街並みと太平洋の絶景を一望できる「SKY-HILL HOTEL 伊豆高原」が加わり、当グループは、お客様のさまざまなニーズに対応する一つの観光圏を形成するまでに至りました。

このように 65 年の歴史を経て、伊豆シャボテン動物公園グループはこのたび年間来園者数 200 万人を達成するに至りました。今後は 200 万人達成を記念した様々なキャンペーンを実施してまいりますので、ぜひ伊豆シャボテン動物公園グループの各施設へお越しいただきますようお待ちしております。 さらに次年度以降は 2 ヶ年の中期的な視点で時流を捉えつつ、国内・海外への PR 活動、さらなる施設の充実化などを計り、年間来園者数 250 万人の達成を目指します。

これまで当グループをご愛顧いただきましたお客様に心より感謝申し上げますとともに、これからもますます皆さまに愛される観光施設として成長できますよう、鋭意努力を続けてまいる所存です。

***** 伊豆シャボテン動物公園グループ 開業以降の年間来園者数動向 *****

1959年10月 (昭和34年)	現:伊豆シャボテン動物公園 開業		
	年間来園者数 / 80万人		
1964年 4月 (昭和 39年)	現:ニューヨークランプミュージアム&フラワーガーデン(旧名 四季の花		
	公園)、伊豆海洋公園ダイビングセンター(旧名 伊豆海洋公園)OPEN		
	年間来園者数 / 138万人		
1965年 5月 (昭和 40年)	現:伊豆ぐらんぱる公園 OPEN		
	年間来園者数 / 135万人		
2007年11月 (平成19年)	伊豆高原 旅の駅 ぐらんぱるぽーと OPEN		
	年間来園者数 / 139万人		
2015年11月 (平成27年)	伊豆高原グランイルミ OPEN		
	年間来園者数 / 176万人		
2021年7月 (令和3年)	アニタッチ 1 号店(みなとみらい店)OPEN		
	年間来園者数 / 187万人		
2023年4月 (令和5年)	・アニタッチ 2 号店~5 号店 OPEN		
	・伊豆シャボテンヴィレッジ、伊豆グランヴィレッジ、SKY-HILL HOTEL		
	伊豆高原 宿泊施設をグループ化		
2024年3月 (令和6年)	年間来園者数 / 200万人 ※2024年3月16日現在		

※来園者数は年度により算出(西暦は年度)

***** 伊豆シャボテン動物公園グループ年間最高来園者数とその時代背景 *****

- 昭和におけるグループ全体の年間最高来園者数(最高 153 万人) ... 1972 年
 - トピックス ・高度経済瀬長期 (1954 年から 1972 年)
 - ・熱海ハネムーンブーム名残 (ブーム 1950 年~1960 年代)
- 平成におけるグループ全体の年間最高来園者数 (最高 165 万人) ... 1991 年
 - トピックス ・バブル経済期 (1986年~1991年頃)
- 令和におけるグループ全体の年間最高来園者数 (最高 200 万人超) ... 2024 年

***** 2023 年度 伊豆シャボテン動物公園グループ各施設来園者数*****

施設名	来園者数	2023 年度総括
伊豆シャボテン動物公園	約 43 万人	カピバラの露天風呂 41th
		インバウンド回復
屋内型ふれあい動物園アニタッチ	約 40 万人	2号店~5号店4店舗オープン
伊豆ぐらんぱる公園	約 30 万人	猛暑、ウォーターランドぷるぷる盛況
伊豆高原グランイルミ	約 17 万人	9th シーズン 新エリア登場
伊豆高原 旅の駅 ぐらんぱるぽーと	約 65 万人	恒例かき祭り、団体客復調
ニューヨークランプミュージアム&フラワーガーデン 伊豆海洋公園ダイビングセンター	約 7.5 万人	ミュージアムにティファニーランプ追加 展示 伊豆オーシャン BBQ、磯プール開催
伊豆シャボテンヴィレッジ(グランピング) 伊豆グランヴィレッジ(グランピング) プチホテル 伊豆シャボテンヴィレッジ SKY-HILL HOTEL 伊豆高原 La Chic(レストラン&カフェ)	約5万人	グランピング施設・オフィシャルホテルを グループに編入

※2024年3月末日の宿泊施設を含めた今年度の来訪者数は、およそ207万に至る予定です。